

## 目標達成計画

## 【目標達成計画】

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題   | 目標  | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
|------|------|--|---|--|------------|
| 1    | 4    | 運営推進会議が昨年は3回程しか開催できなかった。又、御家族様への会議の内容を報告していなかった。         | 運営推進会議を年6回開催し、議事録を御家族様全員に報告する。                      | 年6回開催を目標に、二ヶ月ごとの開催を予定し実施する。開催月に出来なかった場合は、翌月に必ず行う。議事録作成後は、御家族様が面会時にお渡しし、遠方の御家族様には送付し報告する。   | 1年間        |
| 2    | 29   | 地域への参加が不足している。もっと地域活動に参加し、協働する必要がある。                     | 地域活動へ積極的に参加し、地域住民の方々との関係を良好にし、協働できる体制を作る。           | 広報や町内会へ問い合わせし、地域活動に参加する機会を得る。また、同じ職員が参加するのではなく、職員全員が地域の方々と良好な関係作りをし、協働できるようにする。            | 1年間        |
| 3    | 33   | 重度化や終末期に向けて明確な方針ができていない。また、はっきりとした話し合いを御家族様と行っていない。      | 明確化した方針を提示し、御家族様、医師、スタッフ共に情報を共有しチームで入居者様を支える体制をつくる。 | 早急に重度化や終末期に向けた明確な方針を提示し、御家族様へ説明と同意を得る。また、同意を得た後、主治医へも報告し、チームで入居者様を支える環境を整える。               | 6ヶ月        |
| 4    | 6    | 身体拘束のマニュアルが簡潔で、もっと力を入れる必要がある。また、内部研修が少なくスタッフ全員が周知できていない。 | マニュアルの見直しと作成。内部研修を行いスタッフ全員が周知することができる。              | 身体拘束についての情報収集と外部研修の参加をし、内部のしっかりしたマニュアルを作成する。マニュアル完成後は内部研修の場でスタッフ全員が身体拘束について周知し、共有できるようにする。 | 3ヶ月        |
| 5    | 7    | 身体拘束マニュアル同様に、内部が簡潔でもっと力を入れていく必要がある。                      | マニュアルの見直しと作成。高齢者虐待について職員全員が周知できる。                   | 高齢者虐待についての情報収集と研修の参加により、内容のしっかりとしたマニュアルを作成する。また、職員からも情報を聞き、高齢者虐待について周知し、共有できるようにする。        | 3ヶ月        |

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。